

凡 例

- 1 この統計書は、県の各部局等及び関係官公署、団体等から集めた資料によって編集（令和元年5月20日現在）したものである。
- 2 本書は、原則として平成29年（暦年・年度）の事実により収録し、これにより難しいものは、最近年次の調査事実をとり入れた。
- 3 数字の単位未満は、原則として四捨五入した。したがって、総計の数字と内訳の計とが一致しない場合がある。
- 4 各統計表の説明は頭注に、資料の出所は脚注に掲げた。なお、資料の出所の名称は、本書の資料収集時点の名称で記載している。
- 5 特に注記しない限り、年は暦年（1月から12月まで）、年度は会計年度（4月から翌年3月まで）を示す。なお、西暦表示では、年度をF Y（Fiscal Year 会計年度）で、年平均をA v.（Average 平均）で示した。
- 6 本表に掲げた数字のうち、これまでに発表した数字と異なるものがあるときは、その後修正したためである。
- 7 統計表の市・郡・町・村は、原則として調査時の区域によった。
- 8 統計表中の符号の用法は、次のとおりである。
 - 0, 0.0 単位未満（四捨五入後）
 - 該当数値なし
 - … 不詳・資料なし（調査していないものを含む）
 - △ マイナス
 - X 数字が秘匿されているもの
- 9 統計資料について、更に詳細な数字が必要な場合、あるいは疑義がある場合には、各表ごとに付記してある資料を調べるか、同資料作成機関又は、本県環境生活部統計課（電話058-272-1111）に照会してください。